

令和7年度日本育種学会賞候補者推薦依頼

本会は毎年、育種および育種学に関する研究で優れた業績のものに対し、日本育種学会賞を贈呈し表彰してきました。今年も広く本会会員から推薦された候補者について、学会賞等選考委員会での選考および代議員会での承認を経て受賞者を決定いたします。

1. 受賞資格

候補者は本会会員および本会会員を主体とするグループに限ります。

2. 受賞件数

毎年3件以内とします。但し、学術的業績および技術的業績がそれぞれ原則として1件以上含まれることとします。

3. 授与

賞状と副賞を授与します。

4. 推薦の有効期間

学会賞の推薦は推薦年を含めて3年間有効とします。そのため、選にもれた場合でも、推薦を取り下げの場合を除き、次年以降の2年間は自動的に選考対象になります。

つきましては、下記をご参照の上、推薦をお願いいたします。

記

(1)推薦書には次の全項目をA4サイズ2頁（厳守）に簡潔にまとめてください。

(イ) 推薦者氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）（ロ）受賞候補者氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）（ハ）受賞候補題目（ニ）業績区分（学術的業績または技術的業績）（ホ）推薦理由（業績内容を示す論文などの題目、掲載誌なども記載してください）

(2)受賞候補の研究がグループで行われている場合は、各研究者の主な寄与を明記してください。グループの場合は、その代表者の氏名、所属および連絡先を明記してください。なお、代表者は本会会員であることが必要です。

(3)過去の学会賞の対象研究は今回の選考対象にはなりません（一覧表参照）。

(4)同一の推薦者が推薦できるのは1件に限ります。また、同一候補への複数の推薦は、実務上の煩雑さをもたらすこと、また審査上有利にはならないことから、一本化してください。

(5)推薦書の電子ファイル（PDF ファイルを推奨）を **jsb-awd-ml@nacos.com** に電子メールでお送りください。推薦書の送信後、1週間経っても総務担当運営委員から推薦受付の通知が届かない場合は、下記の総務担当運営委員にメールまたは電話でご連絡ください。

(6)問い合わせ先：〒464-8601 愛知県名古屋市中千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科

高橋宏和

電話：052-789-4016

E-mail：hiro_t@agr.nagoya-u.ac.jp

(7)締切日：令和7年7月31日

令和7年度日本育種学会奨励賞候補者推薦依頼

本会は育種学に関して顕著な研究業績をあげ、さらに将来の活躍が期待できる若手会員に対し、日本育種学会奨励賞を贈り、これを表彰しております。今年も広く本会会員から推薦された候補者について、学会賞等選考委員会での候補業績の選考および代議員会での承認を経て受賞者を決定いたします。

1. 受賞資格

(1)候補者は本会会員に限ります。

(2)推薦年（令和7年）の4月1日現在、42歳未満あるいは研

究歴（大学院在籍時を含む）が20年未満（但し研究中断期間がある場合は研究歴から除外する）の将来活躍が期待できる個人とします。

2. 対象

奨励賞の対象となる主な業績は原則として次のいずれかに該当するものとします。

(1) Breeding Science または育種学研究に掲載された論文。

(2) Breeding Science または育種学研究以外の出版物に掲載された論文または著書のうちで、主要な内容が日本育種学会講演会で発表されている業績。

3. 受賞件数

原則として毎年3件以内とします。

4. 授与

賞状と副賞を授与します。

5. 推薦の有効期間

奨励賞の推薦は有効期間が1年間です。ただし、選にもれた場合でも、次年度以降に推薦があれば選考対象になります。

つきましては、下記をご参照の上、推薦をお願いいたします。

記

(1)推薦書には次の全項目をA4サイズ1頁（厳守）に簡潔にまとめてください。

(イ) 推薦者氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）（ロ）受賞候補者氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）、生年月日（ハ）受賞候補業績（研究題目、論文または著書、育種学会での関連する発表）（ニ）推薦理由（候補業績の重要性、意義などについて簡潔にまとめたもの）なお、42歳以上の個人で、かつ研究歴（大学院在籍時を含む）が20年未満（但し研究中断期間がある場合は研究歴から除外する）の場合は、研究履歴書（以下のURLよりダウンロード）も提出してください。

(<http://jsbreeding.sakura.ne.jp/documents/jsb/kenkyu-rireki.xlsx>)

(2)同一の推薦者が推薦できるのは1件に限ります。また、同一候補への複数の推薦は、実務上の煩雑さをもたらすこと、また審査上有利にはならないことから、一本化してください。

(3)推薦書の電子ファイル（PDF ファイルを推奨）を **jsb-awd-ml@nacos.com** に電子メールでお送りください。推薦書の送信後、1週間経っても総務担当運営委員から推薦受付の通知が届かない場合は、下記の総務担当運営委員にメールまたは電話でご連絡ください。

(4)問い合わせ先：〒464-8601 愛知県名古屋市中千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科

高橋宏和

電話：052-789-4016

E-mail：hiro_t@agr.nagoya-u.ac.jp

(5)締切日：令和7年7月31日

令和8年度日本農学賞候補者推薦依頼

一般社団法人日本農学会は、毎年、農学に関する研究で業績顕著なものの数件に対し日本農学賞を贈呈し、表彰しております。日本農学会は日本農学賞受賞者の選考のため、毎年秋に会員学協会に対し日本農学賞受賞候補者の推薦を依頼しており、本会もこれまでに受賞候補者を推薦してきました。

本会が推薦する日本農学賞受賞候補者については、本会会員によって推薦された候補者の中から学会賞等選考委員会による選考を経て決定することになっておりますので、候補者の推薦をお願いいたします。候補者推薦の要領は全て、上記日本育種学会賞候補者推薦の様式に準じます。締切日は令和7年7月31日、推薦書類の送付先は **jsb-awd-ml@nacos.com** をお願いいたします。

日本育種学会賞受賞者一覧表

第 号	受 賞 者	年 回	受 賞 題 目
第1号	長尾正人	昭和28年（第2回総会）	稲の交雑に関する研究
第2号	中里延	昭和28年（第2回総会）	蚕品種「日122号」及び「支122号」の育成
第3号	高橋隆平	昭和29年（第3回総会）	本邦大麦品種の分類と地理的分布
第4号	福島信知	昭和29年（第3回総会）	水稻「農林18号」の育成
第5号	赤藤克己	昭和30年（第4回総会）	量的遺伝の研究
第6号	伊藤庄次郎	昭和30年（第4回総会）	不和合性利用による育種体系の樹立
第7号	永友雄	昭和31年（第5回総会）	家蚕における化性の遺伝的研究
第8号	繁村親・北村英一	昭和31年（第5回総会）	房交雑法におけるイモチ耐病品種の育成
第9号	福島栄二	昭和32年（第6回総会）	アブラナ属の大根との属間雑種の細胞遺伝学的研究
第10号	杉山多四郎	昭和32年（第6回総会）	桑の挿木利用交雑に関する研究
第11号	山田豊一	昭和33年（第7回総会）	競合による形質偏倚と集団分布の変化に関する実験的並びに数理的研究
第12号	田口啓作	昭和34年（第8回総会）	馬鈴薯品種の交雑育種に関する研究
第13号	（罐桃育種グループ） （代表者：梶浦実）	昭和34年（第8回総会）	罐桃の育種
第14号	日浦運治	昭和35年（第9回総会）	オオムギのウドンコ病抵抗性に関する研究
第15号	氏原光二	昭和35年（第9回総会）	稲熱病抵抗性品種の育成
第16号	足立昇造	昭和36年（第10回総会）	ススキ属植物の飼料作物化に関する育種学的基礎研究
第17号	石川正示	昭和36年（第10回総会）	ダイズシスト線虫抵抗性品種の育成
第18号	高杉喜一	昭和36年（第10回総会）	F1ならびに倍数体利用による蔬菜類の育成
第19号	高橋萬右衛門	昭和37年（第11回総会）	稲の遺伝分析に関する研究
第20号	佐俣淑彦	昭和37年（第11回総会）	八重咲コスモスの育成
第21号	西村米八	昭和38年（第12回総会）	イネおよびオオムギの相互転座に関する研究
第22号	岡田正憲	昭和38年（第12回総会）	水稻新品種「ハウヨク」および「コクマサリ」の育成
第23号	池田長守	昭和39年（第13回総会）	ハッカ属植物の育種学的基礎研究
第24号	石黒慶一郎	昭和39年（第13回総会）	水稻品種「ハウネンワセ」および「コシヒカリ」の育成
第25号	藤瀬一馬	昭和40年（第14回総会）	甘藷品種の開花結実性と自家ならびに交配不和合性に関する研究
第26号	鳥山國士	昭和40年（第14回総会）	水稻耐冷性品種の育成に関する基礎的研究
第27号	角田重三郎	昭和41年（第15回総会）	作物品種の多収性の研究
第28号	細田友雄	昭和41年（第15回総会）	飼料用合成ナプスの育成
第29号	河合武吉	昭和42年（第16回総会）	放射線によるイネの突然変異
第30号	坂井健吉	昭和42年（第16回総会）	「コガネセンガン」他、甘しょ品種の育成
第31号	村上寛一	昭和43年（第17回総会）	作物の選択受精に関する育種学的研究
第32号	末永喜三	昭和43年（第17回総会）	強稈、多収性水稻品種「ササニシキ」「ミヨシ」「トヨチカラ」等の育成
第33号	飯塚宗夫	昭和44年（第18回総会）	ホウレンソウの性発現機構の解明
第34号	宮本健太郎	昭和44年（第18回総会）	暖地向馬鈴薯品種「ウンゼン」「タチバナ」「シマバラ」「チヂワ」の育成
第35号	（田中正雄・中田和男・ 新関宏夫・大野清春）	昭和45年（第19回総会）	薬培養による高等植物半数体育種法の開発
第36号	（農林水産省園芸試験場 リンゴ「ふじ」育成グループ）	昭和45年（第19回総会）	リンゴ品種「ふじ」の育成
第37号	清沢茂久	昭和46年（第20回総会）	イネいもち病抵抗性に関する遺伝育種学的研究
第38号	蓬原雄三	昭和46年（第20回総会）	放射線による水稻品種「レイメイ」の育成
第39号	高橋成人	昭和47年（第21回総会）	稲の発芽性に関する生理遺伝学的研究
第40号	（平野哲也・内山田博士・ 進藤幸悦）	昭和47年（第21回総会）	良質強稈多収性品種「ササミノリ」「キヨニシキ」「トヨニシキ」の育成
第41号	望月明	昭和48年（第22回総会）	コムギにおける異数体シリーズの育成とその遺伝学的研究
第42号	伊藤博	昭和48年（第22回総会）	種子の長期貯蔵法の利用・開発による新育種体系の研究
第43号	百足幸一郎	昭和49年（第23回総会）	小麦の世代促進に関する基礎研究
第44号	（水稻品種「日本晴」育種グループ）	昭和50年（第24回総会）	水稻品種「日本晴」の育成
第45号	渡辺好郎	昭和51年（第25回総会）	イネ属植物における人為倍数体の細胞遺伝学的研究
第46号	目黒友喜	昭和51年（第25回総会）	「成城17号」ほか醸造用大麦品種の育成
第47号	木下俊郎	昭和52年（第26回総会）	てん菜における雄性不稔の遺伝育種学的研究
第48号	（青森県りんご試験場 「陸奥」「つがる」など 育種グループ）	昭和52年（第26回総会）	リンゴ品種「陸奥」「つがる」などの育成
第49号	海妻矩彦	昭和53年（第27回総会）	ダイズのタンパク質育種に関する研究
第50号	（栃木県農業試験場二条 大麦育種グループ）	昭和53年（第27回総会）	二条大麦育種法の改善と「ニューゴールデン」「アズマゴールデン」「ミホゴールデン」の育成
第51号	新城長有	昭和54年（第28回総会）	イネの細胞質雄性不稔に関する育種学的研究
第52号	片山平	昭和55年（第29回総会）	イネ属植物の細胞遺伝学的研究
第53号	（北海道立上川農業試験場 水稻「イシカリ」「しおかり」 育成グループ）	昭和55年（第29回総会）	水稻品種「イシカリ」「しおかり」の育成
第54号	志賀敏夫	昭和56年（第30回総会）	ナタネの細胞質雄性不稔性利用によるヘテロシス育種に関する研究

第55号	〔農林水産省蚕糸試験場桑品種「しんいちのせ」育成グループ〕	昭和56年（第30回総会）	桑品種「しんいちのせ」の育成
第56号	安 田 昭 三	昭和57年（第31回総会）	オオムギの出穂生理とその遺伝に関する研究
第57号	〔農林水産省九州農業試験場小麦品種「アサカゼコムギ」育成グループ〕	昭和57年（第31回総会）	「アサカゼコムギ」の育成
第58号	日向康吉・西尾 剛・中西テツ	昭和58年（第32回総会）	アブラナ科植物の自家不和合性に関する育種学的研究
第59号	〔青森県農業試験場藤阪支場水稻品種「アキヒカリ」育成グループ〕	昭和58年（第32回総会）	水稻品種「アキヒカリ」の育成
第60号	金田 忠吉・池田 良一	昭和59年（第33回総会）	イネのトビイロウンカ抵抗性に関する遺伝育種学的研究
第61号	〔長野県中信農業試験場ダイズ品種「エンレイ」「タマホマレ」育成グループ〕	昭和59年（第33回総会）	ダイズ品種「エンレイ」「タマホマレ」の育成
第62号	山下 淳・鵜飼 保雄	昭和60年（第34回総会）	種子作物の突然変異における変異の誘発と選択の基礎研究
第63号	〔宮崎県総合農業試験場水稻育種グループ〕	昭和60年（第34回総会）	暖地向き強稈、多収、良質品種「ニシホマレ」「コガネマサリ」「ミナミニシキ」「シンレイ」「ニシヒカリ」の育成
第64号	大村 武・岩田伸夫・倉田のり	昭和61年（第35回総会）	イネ連鎖群の遺伝学的ならびに細胞学的同定
第65号	〔北海道立十勝農業試験場トウモロコシ育種グループ〕	昭和61年（第35回総会）	トウモロコシ一代雑種品種「ヘイゲンワセ」「ワセホマレ」「ダイヘイゲン」の育成
第66号	佐々木 睦 男	昭和62年（第36回総会）	ライコムギの遺伝育種学的研究
第67号	〔農林水産省東北農業試験場ダイズ品種「デナムスメ」「スズユタカ」育成グループ〕	昭和62年（第36回総会）	ウイルス抵抗性品種「デナムスメ」および「スズユタカ」の育成
第68号	中 川 原 捷 洋	昭和63年（第37回総会）	栽培稲における種分化に関する遺伝学的研究
第69号	胡 兆 華	昭和63年（第37回総会）	カリフォルニアにおける新型品種「Calrose 76」「Calpearl」「California Belle」の育成
第70号	西 川 浩 三	平成元年（第38回総会）	コムギとその近縁種におけるアミラーゼアイソザイムの遺伝育種学的研究
第71号	〔農林水産省北海道農業試験場寒地型イネ科牧草育種グループ〕	平成元年（第38回総会）	寒地型イネ科牧草品種「キタミドリ」「オカミドリ」「ワセミドリ」「ホクリョウ」の育成
第72号	武 田 和 義	平成2年（第39回総会）	イネ形質の発育パターンに関する遺伝育種学的研究
第73号	〔農林水産省農業研究センター甘しょ育種グループ〕	平成2年（第39回総会）	良質、多収、耐病性甘しょ品種「ベニアズマ」「シロサツマ」「ハイスターチ」の育成
第74号	菊 池 文 雄	平成3年（第40回総会）	短稈・多収イネ品種の半矮性の遺伝に関する研究
第75号	〔農林水産省北海道農業試験場てんさい育種グループ〕	平成3年（第40回総会）	てんさい高糖度高品質品種「モノヒカリ」「モノパール」「モノホマレ」「モノホワイト」の育成
第76号	山 田 実	平成4年（第41回総会）	トウモロコシ F1 花粉が示す選択授精上の有利性
第77号	〔ビール大麦育種グループ〕	平成4年（第41回総会）	醸造用大麦萎縮病抵抗性高品質品種の育成
第78号	内宮博文・島本 功・島山欽哉	平成5年（第42回総会）	イネのプロトプラスト培養とトランスジェニックイネの作出
第79号	〔北海道立農業試験場「きらら397」「ゆきひかり」「彩」育成グループ〕	平成5年（第42回総会）	水稻良食味品種「きらら397」「ゆきひかり」「彩」の育成
第80号	喜多村 啓 介	平成6年（第43回総会）	リボキシゲナーゼ欠失及び高含硫アミノ酸含有ダイズに関する遺伝・育種学的研究
第81号	〔北海道立北見農業試験場コムギ品種「チホクコムギ」「タイセツコムギ」育成グループ〕	平成6年（第43回総会）	コムギ品種「チホクコムギ」「タイセツコムギ」の育成
第82号	小 川 紹 文	平成7年（第44回総会）	イネ白葉枯病抵抗性に関する遺伝育種学的研究
第83号	〔農林水産省九州農業試験場牧草育種グループ〕	平成7年（第44回総会）	ギニアグラスの品種「ナツカゼ・ナツユタカ」の育成
第84号	平井篤志・三上哲夫	平成8年（第45回総会）	植物オルガネラゲノムの分子遺伝学的研究
第85号	〔農林水産省九州農業試験場甘しょ育種グループ〕	平成8年（第45回総会）	暖地向き多機能高品質甘しょ品種群の育成
第86号	米 澤 勝 衛	平成9年（第46回総会）	育種選抜方式ならびに遺伝資源の収集保存方式に関する理論的研究
第87号	宮城県古川農業試験場	平成9年（第46回総会）	水稻穂ばらみ期耐冷性検定方法の確立と耐冷・良食味品種「ひとめぼれ」の育成
第88号	高 岩 文 雄	平成10年（第47回総会）	イネ貯蔵タンパク質遺伝子に関する分子遺伝学的研究
第89号	〔農林水産省四国農業試験場裸麦育種グループ〕	平成10年（第47回総会）	「イチバンボン」および多用途向け裸麦品種の育成
第90号	福井希一・向井康比己	平成11年（第48回総会）	有用植物染色体の画像解析と分子細胞遺伝学的研究
第91号	〔北海道立十勝農業試験場小豆育種グループ〕	平成11年（第48回総会）	エリモショウズおよび大粒・耐病性アズキ品種群の育成

第92号	樋江井祐弘・小鞠敏彦・石田祐二・斎藤秀章	平成12年（第49回総会）	単子葉植物形質転換法の開発
第93号	日中イネ共同研究グループ	平成12年（第49回総会）	日中共同研究 遺伝資源利用による水稻の耐冷・耐病・多収品種の育成
第94号	高木 胖・S.M. ラーマン	平成13年（第50回総会）	ダイズ種子脂肪酸組成の改良に関する遺伝育種学的研究
第95号	（北陸農業試験場「キヌヒカリ」および「どんとこい」育成グループ）	平成13年（第50回総会）	「キヌヒカリ」および「どんとこい」など水稻の極良食味・高品質・安定多収品種の育成
第96号	生 井 兵 治	平成14年（第51回総会）	植物育種における受粉生物学の体系化
第97号	（低アミロースコムギ品種育種グループ） （代表者：星野次汪）	平成14年（第51回総会）	低アミロース系統「関東 107 号」の開発と高製めん適性小麦品種の育成
第98号	（長戸康郎・佐藤 光・北野英己）	平成15年（第52回総会）	イネ発育過程の遺伝解剖学的研究
第99号	（カンキツ品種「清見」の育種グループ） （代表者：吉田俊雄）	平成15年（第52回総会）	高品質・単胚性カンキツ品種「清見」の育成
第100号*	（イネゲノム塩基配列・遺伝情報の高精度解読グループ） （代表者：佐々木卓治）	平成15年（第52回総会）	イネゲノム塩基配列・遺伝情報の高精度解読研究
第101号	平 野 久	平成16年（第53回総会）	植物タンパク質の構造と機能に関する遺伝育種学的研究
第102号	（茨城県農業総合センター生物工学研究所陸稲育種グループ） （代表者：平澤秀雄）	平成16年（第53回総会）	栽培特性と広域適応性に優れ、東北から関東地方にかけて広く普及した陸稲極早生糯品種「トヨハタモチ」および日印交配による耐干性極強・食味極良の画期的な中生糯品種「ゆめのはたもち」の育成
第103号	佐 野 芳 雄	平成17年（第54回総会）	栽培イネおよび近縁野生種における生殖隔離と適応的分化の研究
第104号	（宮崎県水稻育種グループ） （代表者：小八重雅裕）	平成17年（第54回総会）	九州における良食味品種「ヒノヒカリ」、「ほほえみ」、「かりの舞」、「あきげしき」の育成
第105号	山 岸 博	平成18年（第55回総会）	ダイコン属植物の系統分化に関する遺伝・育種学的研究
第106号	（茶品種「さえみどり」、「おくみどり」育種グループ） （代表者：武田善行）	平成18年（第55回総会）	緑茶用の早生品種「さえみどり」および晩生品種「おくみどり」の育成
第107号	矢 野 昌 裕	平成19年（第56回総会）	イネの量的形質に関する分子遺伝学的研究
第108号	（福岡県ビール大麦育種グループ） （代表者：古庄雅彦）	平成19年（第56回総会）	ビール大麦の高醸造適性・耐病性・安定多収性品種「アサカゴールド」、「ミハルゴールド」、「ほうしゅん」の育成
第109号	原 田 久 也	平成20年（第58回総会）	ダイズにおけるゲノム解析基盤の構築とその育種的利用
第110号	（愛知県農業総合試験場・北海道農業研究センターイネ病害抵抗性育種グループ） （代表者：藤井 潔）	平成20年（第58回総会）	イネ縞葉枯病・穂いもち抵抗性に関する DNA マーカー選抜育種の体系化
第111号	谷 坂 隆 俊	平成21年（第59回総会）	イネ有用遺伝子の探索・同定とゲノム多様化機構の解明
第112号	廣 近 洋 彦	平成21年（第59回総会）	イネ内在性レトロトランスポゾン Tos17 の発見とその育種基盤利用への貢献
第113号	（長野県農事試験場 オオムギ品種「ファイバースノウ」育成グループ） （代表者：牛山智彦）	平成21年（第59回総会）	高品質食用オオムギ品種「ファイバースノウ」の育成
第114号	荻 原 保 成	平成22年（第60回総会）	コムギの核および細胞質ゲノムにおける機能ゲノム科学の展開
第115号	松 岡 信	平成22年（第60回総会）	イネにおけるジベレリン受容と信号伝達
第116号	（新潟県農業総合研究所作物研究センター「コシヒカリ新潟 BL シリーズ」開発グループ） （代表者：石崎和彦）	平成22年（第60回総会）	新潟県における「コシヒカリ新潟 BL シリーズ」の開発と普及
第117号	高 畑 義 人	平成23年（第61回総会*）	アブラナ類の小孢子胚形成の遺伝育種学的研究
第118号	中 村 俊 樹	平成23年（第61回総会*）	コムギ澱粉変異体の作出とその育種利用に関する研究
第119号	（独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）飼料用水稲品種の研究開発グループ） （代表者：加藤 浩）	平成23年（第61回総会*）	日本各地に適した稲発酵粗飼料および飼料用米向け水稻品種シリーズの開発
第120号	吉 村 淳	平成24年（第62回総会）	イネ実験系統群の作出とゲノミクス研究における利用
第121号	（八幡平市花き研究開発センター・安代リンドウ開発合同育種チーム） （代表者：日影孝志）	平成24年（第62回総会）	高品質「安代りんどう」ブランド品種群の育成と海外展開
第122号	佐 藤 和 広	平成25年（第63回総会）	オオムギゲノム多様性の解析と育種への応用
第123号	三 位 正 洋	平成25年（第63回総会）	細胞工学的手法を用いた園芸植物の育種技術開発に関する研究
第124号	原 田 竹 雄	平成26年（第64回総会）	リンゴの持ちち性に関する分子育種学的研究
第125号	（農研機構・北海道農業研究センター超強力小麦「ゆめちから」育成グループ） （代表者：田引 正）	平成26年（第64回総会）	北海道の秋播栽培に適した超強力小麦品種「ゆめちから」の育成

第126号	農研機構・九州沖縄農業研究センター水稲品種「にこまる」「きぬむすめ」育成グループ (代表者:坂井 真)	平成26年 (第64回総会)	高温登熟耐性を有する西日本向け良食味・良質・安定多収水稲品種「にこまる」「きぬむすめ」の育成
第127号	小 松 田 隆 夫	平成27年 (第65回総会)	オオムギの栽培化に関する分子遺伝学的研究
第128号	石 本 政 男	平成27年 (第65回総会)	ダイズ種子成分の分子育種に関する研究
第129号	北海道立総合研究機構北見農業試験場コムギ「きたほなみ」育成グループ (代表者:柳沢 朗)	平成27年 (第65回総会)	多収性、加工適性および穂発芽耐性に優れた北海道向け秋播コムギ品種「きたほなみ」の育成
第130号	辻 本 壽	平成28年 (第66回総会)	異種遺伝資源によるコムギ育種技術の開発と応用
第131号	リポキシゲナーゼ欠失ビール大麦育成グループ (代表者:大串憲祐)	平成28年 (第66回総会)	リポキシゲナーゼ欠失変異を利用した高品質ビール大麦品種の育成:普及から原料調達に至る生産管理体制の国内外での確立
第132号	遺伝子組換えカイコ研究グループ (代表者:飯塚哲也)	平成28年 (第66回総会)	高機能シルクを産生する遺伝子組換えカイコの実用品種開発
第133号	北海道向け良食味水稲品種育成グループ (代表者:佐藤 毅)	平成29年 (第67回総会)	低アミロース遺伝資源を利用した北海道向け良食味水稲品種の育成
第134号	加 藤 鎌 司	平成29年 (第67回総会)	コムギの広域栽培を可能にした出穂特性の多様性に関する育種学的研究
第135号	北海道立総合研究機構十勝農業試験場大豆育種グループ (代表者:田中義則)	平成29年 (第67回総会)	複合障害抵抗性と機械収穫に優れた大豆品種「ユキホマレ」とその改良品種群の育成
第136号	阿 部 純	平成30年 (第68回総会)	遺伝資源を利用したダイズの開花および伸育性に関する分子遺伝学的研究
第137号	農研機構・北海道農業研究センター・バレイショ育種グループ (代表者:森 元幸)	平成30年 (第68回総会)	北海道の栽培に適したジャガイモシストセンチュウ抵抗性、生食・調理加工用品種「キタアカリ」「とうや」「さやか」の育成
第138号	農研機構・果樹茶業研究部門・ブドウ「シャインマスカット」育成グループ (代表者:山田昌彦)	平成30年 (第68回総会)	欧州ブドウの食味を持ち、栽培容易な大粒ブドウ品種「シャインマスカット」の育成
第139号	福 岡 修 一	平成31年 (第69回総会)	イネのいもち病圃場抵抗性に関する分子育種学的研究
第140号	岩手生物工学研究センターゲノム育種研究グループ (寺内良平, 阿部陽, 高木宏樹)	平成31年 (第69回総会)	全ゲノム情報をもちいた突然変異遺伝子および QTL 同定法の開発とその活用
第141号	農研機構・北海道農業研究センターダッタンソバ品種「満天きらり」育成グループ (代表者:鈴木達郎)	平成31年 (第69回総会)	苦味の無いダッタンソバ品種「満天きらり」の育成
第142号	穴 井 豊 昭	令和2年 (第70回総会*)	ダイズ突然変異体リソースの整備と新規アレルの開発に関する研究
第143号	井 澤 毅	令和2年 (第70回総会*)	イネの光周性花芽形成の分子メカニズムの解明
第144号	タキイ種苗株式会社トマト育種チーム (代表者:加屋隆士)	令和2年 (第70回総会*)	日持ち性を有し完熟出荷を可能にした高品質・良食味大玉系トマト「桃太郎シリーズ」の育種
第145号	福 田 善 通	令和3年 (第71回総会)	国際的ネットワーク研究によるイネいもち病抵抗性判別システムの普及と利用
第146号	中 村 信 吾	令和3年 (第71回総会)	ムギ類の穂発芽耐性機構の解析と育種への応用
第147号	山形農総研水田農業試験場水稲品種『つや姫』育成グループ (代表者:中場 勝)	令和3年 (第71回総会)	炊飯米の新たな外観評価法を用いた広域適応性極良食味水稲品種「つや姫」の育成
第148号	佐 々 英 徳	令和4年 (第72回総会)	バラ科果樹における自家不和合性の分子機構に関する研究
第149号	農研機構・作物研究部門「難裂莢性ダイズ品種群」育成グループ (代表者:羽鹿牧太)	令和4年 (第72回総会)	難裂莢性ダイズ品種群の育成
第150号	愛知県農業総合試験場小麦品種「きぬあかり」育成グループ (代表者:吉田朋史)	令和4年 (第72回総会)	多収・良質・良食味で耐湿性に優れた画期的な日本麺用小麦品種「きぬあかり」の育成
第151号	藤 野 賢 治	令和5年 (第73回総会)	イネ高緯度地域適応戦略に関する遺伝・育種学的研究
第152号	重イオン育種技術開発グループ (代表者:阿部知子, 風間裕介, 平野智也)	令和5年 (第73回総会)	重イオンビームによる育種技術の開発
第153号	芦 莉 基 行	令和6年 (第74回総会)	イネの形態形質に関する分子遺伝学的研究および育種への応用

第154号 第155号	加 賀 秋 人 (千葉県農林総合研究センター落花生育成グループ (代表者：桑田種税))	令和6年 (第74回総会) 令和6年 (第74回総会)	マメ科作物の遺伝的多様性の解析と育種利用に関する研究 多様なニーズに対応した落花生品種の育成
第156号 第157号 第158号	経 塚 淳 子 草 場 信 (農研機構・九州沖縄農業研究センター「べにはるか」育成グループ (代表者：甲斐由美))	令和7年 (第75回総会) 令和7年 (第75回総会) 令和7年 (第75回総会)	イネの発生と形態形成に関する研究 有用植物変異体の解析と育種への応用 多収で外観が優れ、しっとりとした食感を持つ高糖度サツマイモ品種「べにはるか」の育成

* 第100号 (平成15年・第52回総会) は特別賞として授与

* 第61回総会は東日本大震災の影響により平成23年秋に繰り延べ開催

* 第70回総会は新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年秋に繰り延べ開催

日本育種学会奨励賞受賞者一覧表

第 号	受 賞 者	年 回	受 賞 題 目
第1号 第2号 第3号 第4号	門 脇 光 一 北 野 英 己 矢 野 昌 裕 大 澤 良	平成6年 (第43回総会) 平成6年 (第43回総会) 平成7年 (第44回総会) 平成7年 (第44回総会)	イネミトコンドリア DNA の構造と機能に関する研究 突然変異を利用したイネの発育遺伝学的研究 DNA マーカーを指標としたイネ実用形質の育種学的研究 他殖性作物における受粉生物学的研究ならびに植物集団遺伝構造の理論的解析
第5号 第6号	中村俊樹・山守 誠 石 本 政 男	平成8年 (第45回総会) 平成8年 (第45回総会)	モチ性コムギ系統作出に関する研究 マメ類種子の貯蔵害虫抵抗性物質の同定と遺伝子操作による植物育種への応用
第7号	陳 蘭 荘	平成9年 (第46回総会)	雑種胚崩壊及び無配偶生殖過程における細胞学的ならびに生物工学的研究
第8号 第9号	辻 本 壽 佐 々 英 徳	平成9年 (第46回総会) 平成10年 (第47回総会)	コムギにおいて染色体異常を誘発する Gc 遺伝子の研究 ナシおよびリンゴにおける自家不和合性関連タンパク質に関する育種学的研究
第10号 第11号 第12号	飯 田 修 一 渡 邊 和 男 村 井 耕 二	平成10年 (第47回総会) 平成11年 (第48回総会) 平成11年 (第48回総会)	イネの種子タンパク質突然変異に関する育種学的研究 バレイショの遺伝育種学と遺伝資源についての一連の研究 日長感応性細胞質雄性不稔を利用するハイブリッド小麦育成に関する基礎的研究
第13号 第14号	貴 島 祐 治 近 江 戸 伸 子	平成13年 (第50回総会) 平成14年 (第51回総会)	植物トランスポゾンの転移機構に関する分子育種学的研究 超微細蛍光 in situ hybridization 法の開発とそれによるイネ遺伝子の物理マッピング
第15号 第16号	禹 仙 熙 武 田 真	平成14年 (第51回総会) 平成15年 (第52回総会)	生殖障害克服による自殖性ソバ系統育成に関する研究 コムギとオオムギの属間交雑およびオオムギ属の系統分化に関する細胞遺伝学的研究
第17号 第18号 第19号 第20号 第21号 第22号 第23号	草 場 信 行 芦 荊 基 久 保 山 勉 片 山 健 二 田 中 淳 一 高 崎 剛 志 久 保 友 彦	平成15年 (第52回総会) 平成16年 (第53回総会) 平成16年 (第53回総会) 平成17年 (第54回総会) 平成17年 (第54回総会) 平成18年 (第55回総会) 平成18年 (第55回総会)	自家不和合性遺伝子の変異に関する分子育種学的研究 イネ矮性の発現機構に関する分子遺伝学的研究 交雑不親和性にみられる花粉管伸長阻害現象の研究 サツマイモにおけるデンプン特性の変異に関する育種学的研究 DNA マーカーのチャ育種への利用に関する研究 遺伝子導入によるアブラナ科自家不和合性の制御に関する研究 テンサイにおけるミトコンドリア DNA の全遺伝情報解読と雄性不稔性の機構解析
第24号 第25号	野 々 村 賢 一 新 倉 聡	平成19年 (第56回総会) 平成19年 (第56回総会)	イネ生殖細胞形成過程を制御する遺伝子群の単離と機能解析 アブラナ科野菜における生殖形質の遺伝学的研究とその育種への展開
第26号	山 田 哲 也	平成20年 (第58回総会)	プログラム細胞死による雑種致死と花弁老化の誘導機構に関する生理遺伝学的ならびに細胞生物学的研究
第27号	小 森 俊 之	平成20年 (第58回総会)	分子遺伝学的手法を用いたハイブリッドイネ実用化に関する研究
第28号	岩 田 洋 佳	平成21年 (第59回総会)	育種学情報のデータマイニングと効率化のためのプログラム開発
第29号 第30号 第31号 第32号 第33号 第34号 第35号 第36号	藤 野 賢 治 竹 内 善 信 佐 藤 豊 豊 塚 崎 光 光 伊 藤 純 一 佐 藤 義 豊 犬 飼 明 明 諏 訪 部 圭 太	平成21年 (第59回総会) 平成22年 (第60回総会) 平成22年 (第60回総会) 平成22年 (第60回総会) 平成23年 (第61回総会*) 平成23年 (第61回総会*) 平成23年 (第61回総会*) 平成24年 (第62回総会)	イネの高緯度地域への適応形質に関する遺伝・育種学的研究 イネにおける品質・食味関連形質の遺伝解析とその育種利用 イネのシュート構築機構の解明 SSR マーカーを利用したネギ育種における応用研究 イネにおける葉の分化パターンの分子遺伝学的研究 葉老化に関する分子遺伝学的研究 イネの根系形成機構の解明とその育種への応用 アブラナ科植物における分子遺伝学研究基盤の構築と育種学的研究

第37号	山	崎	将	紀	平成24年（第62回総会）	穀物における選抜遺伝子および農業形質関連遺伝子の解析手法の開発
第38号	宇	賀	優	作	平成25年（第63回総会）	イネの根の形態と構造に関する遺伝解析と耐乾性育種への展開
第39号	内	藤	健		平成25年（第63回総会）	イネ転移因子 mPing の爆発的増殖によるゲノム改変機構のゲノミクス解析
第40号	久	保	貴	彦	平成25年（第63回総会）	栽培イネにおける生殖的隔離遺伝子群の遺伝的解析
第41号	田	口	和	憲	平成26年（第64回総会）	遺伝資源の発見から品種育成までを網羅したテンサイ黒根病抵抗性の遺伝・育種学的研究
第42号	辻		寛	之	平成27年（第65回総会）	花成ホルモン・フロリゲンの機能に関する遺伝育種学的研究
第43号	飯	牟	礼	隆	平成27年（第65回総会）	プロテオーム解析に基づくビールオオムギ品質選抜法の開発
第44号	松	原	健	一	平成27年（第65回総会）	イネにおける初期発生制御機構の分子遺伝学的研究
第45号	堀		清	純	平成28年（第66回総会）	日本水稲品種間の育種選抜形質に関する遺伝学的研究
第46号	白	澤	健	太	平成28年（第66回総会）	野菜類のゲノム解析とゲノム育種技術の開発
第47号	田	中		剛	平成28年（第66回総会）	ムギ類のゲノム配列情報解析に関する研究
第48号	藤	本		龍	平成29年（第67回総会）	アブラナ科植物におけるゲノム多様性および雑種強勢に関する研究
第49号	風	間	智	彦	平成29年（第67回総会）	細胞質雄性不稔イネの稔性回復メカニズムの分子遺伝学的解析
第50号	齊	藤	大	樹	平成29年（第67回総会）	地域適応性を付与しイネの安定生産を可能にする出穂期遺伝子の同定・開発と機能解析
第51号	藤	田	大	輔	平成30年（第68回総会）	インド型イネに関する収量性関連遺伝子の同定と改良
第52号	門	田	有	希	平成30年（第68回総会）	高速シーケンサーによるレトロトランスポゾン遺伝解析技術の開発とその活用
第53号	竹	久	妃	奈	平成30年（第68回総会）	イネの栄養応答機構解明のための遺伝子発現情報基盤の構築と応用研究への展開
第54号	小	出	陽	平	平成31年（第69回総会）	イネ種間雑種の生殖隔離障壁の打破に関する遺伝育種学的研究
第55号	柿	崎	智	博	平成31年（第69回総会）	アブラナ科野菜の農業形質に関する分子遺伝学的解析とその育種への展開
第56号	吉	川	貴	徳	平成31年（第69回総会）	作物における葉の形態形成および juvenile-adult 相転換に関する分子育種学的研究
第57号	山	口	直	矢	令和2年（第70回総会）*	ダイズ安定生産に資する耐冷性と耐倒伏性の遺伝育種学的研究および品種育成への応用
第58号	加	藤		信	令和2年（第70回総会）*	ダイズの生産性向上のための伸育型制御に関する育種学的研究
第59号	大	木	信	彦	令和2年（第70回総会）*	非選好性に着目したダイズハスモンヨトウ抵抗性に関する遺伝育種学的研究
第60号	宮	武	宏	治	令和3年（第71回総会）	ナスのゲノム・遺伝資源の基盤整備と実用育種への利用
第61号	佐	久	間	俊	令和3年（第71回総会）	ムギ類における穂の多様性に関する遺伝育種学研究
第62号	山	形	悦	透	令和3年（第71回総会）	重複遺伝子説によるイネ属の種間雑種不稔機構の解明と種分化に関する研究
第63号	永	井	啓	祐	令和4年（第72回総会）	イネ節間伸長の分子機構解明
第64号	石	井	孝	佳	令和4年（第72回総会）	雑種胚細胞で起こる染色体脱落の理解と育種的利用
第65号	田	中	若	奈	令和5年（第73回総会）	イネの形態形成を制御する発生遺伝学的研究
第66号	南	川		舞	令和5年（第73回総会）	データ科学と統計・分子遺伝学的手法による果樹の効率的な育種基盤の開発
第67号	津	釜	大	侑	令和5年（第73回総会）	植物の機械的ストレス応答の基礎研究から作物研究への展開
第68号	殿	崎		薫	令和6年（第74回総会）	イネの胚乳における生殖的隔離機構の遺伝育種的研究
第69号	清	水	元	樹	令和6年（第74回総会）	アブラナ科野菜およびイネにおける耐病性機構の分子遺伝学的解析とその育種展開
第70号	矢	部	志	央	令和6年（第74回総会）	ゲノミックセレクションとシミュレーションを活用した植物育種の効率化に向けた研究
第71号	津	田	勝	利	令和7年（第75回総会）	イネ科植物における茎形成機構の研究
第72号	郭			威	令和7年（第75回総会）	野外試験圃場における高効率フェノタイピングと情報解析に関する研究
第73号	山	本	英	司	令和7年（第75回総会）	全ゲノム解析に基づく作物の遺伝解析手法の高度化

* 平成12年（第49回総会）は該当者なし

* 第61回総会は東日本大震災の影響により平成23年秋に繰り延べ開催

* 第70回総会は新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年秋に繰り延べ開催

日本育種学会功労賞受賞者一覧表

第 号	受 賞 者				年 回	第 号	受 賞 者				年 回
第1号	秋	濱	友	也	平成20年（第58回総会）	第30号	岩	永	勝	浩	令和3年（第71回総会）
第2号	稲	津	厚	生	平成20年（第58回総会）	第31号	加	藤	鎌	司	令和3年（第71回総会）
第3号	中	島	皐	介	平成20年（第58回総会）	第32号	加	藤	恒	雄	令和3年（第71回総会）
第4号	生	井	兵	治	平成20年（第58回総会）	第33号	加	藤	恒	雄	令和3年（第71回総会）

第5号	飯森	塚島	宗啓	夫子	令和3年	(第71回総会)	第34号	熊丸	敏博	令和3年	(第71回総会)	
第6号	森島	元島	啓皓	二光	令和3年	(第71回総会)	第35号	森尾	直樹	令和3年	(第71回総会)	
第7号	山田	元野	皓茂	二光	令和3年	(第71回総会)	第36号	西尾	剛弘	令和3年	(第71回総会)	
第8号	原田	野田	茂久	光也	令和3年	(第71回総会)	第37号	大島	正弘	令和3年	(第71回総会)	
第9号	長田	戸田	久康	也郎	令和3年	(第71回総会)	第38号	A h n S a n g - N a g		令和3年	(第71回総会)	
第10号	平山	田田	豊利	昭士	令和3年	(第71回総会)	第39号	寺地	徹彦	令和3年	(第71回総会)	
第11号	山田	田宮	正正	洋三	令和3年	(第71回総会)	第40号	友岡	憲彦	令和3年	(第71回総会)	
第12号	二三	宮位	正正	洋三	令和3年	(第71回総会)	第41号	辻本	壽史	令和3年	(第71回総会)	
第13号	藤二	垣垣	順卓	三人	令和3年	(第71回総会)	第42号	渡邊	敦史	令和3年	(第71回総会)	
第14号	木庭	卓藤	伸二	浩良	令和3年	(第71回総会)	第43号	許本	東河	令和3年	(第71回総会)	
第15号	近藤	員敏			令和3年	(第71回総会)	第44号	山本	俊哉	令和3年	(第71回総会)	
第16号	大澤				令和3年	(第71回総会)	第45号	吉村	淳男	令和3年	(第71回総会)	
第17号	J Michael	Bonman			令和3年	(第71回総会)	第46号	石本	政隆	夫	令和3年	(第71回総会)
第18号	倉田	のり			令和3年	(第71回総会)	第47号	小松	田隆	夫	令和3年	(第71回総会)
第19号	平井	正志			令和3年	(第71回総会)	第48号	Q i a n Q i a n		令和3年	(第71回総会)	
第20号	林武	司			令和3年	(第71回総会)	第49号	安井	秀男	令和3年	(第71回総会)	
第21号	Andris Klein	hofs			令和3年	(第71回総会)	第50号	渡邊	和男	令和3年	(第71回総会)	
第22号	奥本	裕昌			令和3年	(第71回総会)	第51号	穴井	豊昭	令和3年	(第71回総会)	
第23号	矢野	純			令和3年	(第71回総会)	第52号	N i l s S t e i n		令和3年	(第71回総会)	
第24号	阿部				令和3年	(第71回総会)	第53号	久保	山勉	令和5年	(第73回総会)	
第25号	Darshan S Brar				令和3年	(第71回総会)	第54号	草場	信浩	令和5年	(第73回総会)	
第26号					令和3年	(第71回総会)	第55号	江面	浩徳	令和5年	(第73回総会)	
第27号					令和3年	(第71回総会)	第56号	佐々	英徳	令和7年	(第75回総会)	
第28号					令和3年	(第71回総会)	第57号	Luigi Guarino		令和7年	(第75回総会)	
第29号					令和3年	(第71回総会)						

本会関係者の日本農学賞受賞者一覧（昭和26年以降）

昭28	水島	宇三郎	アブラナ類の種属間雑種とその倍数体誘導との核遺伝学的研究
昭31	福家	豊	本邦における主要水稻品種の出穂期に差異を来さしむる遺伝因子ならびにこれら因子が温度および日長時間に対する反応に及ぼす関係について
昭36	野口	弥吉	開花の生理生態学的研究
昭38	岡彦	一	栽培稲の起源と品種の分化
昭43	桜井義郎・鳥山	国土	イネ蒴葉枯病抵抗性品種の育種に関する研究
昭44	高橋	隆平	大麦品種の地理的分布と遺伝的分化の研究
昭45	角田	重三郎	作物品種の多様性の研究—生育解析の立場より—
昭51	中村明夫・山田哲也・角谷直人		葯培養によるタバコの半数体育種法に関する研究
昭52	嵐嘉	恒一	日本赤米考
昭53	常脇	久	小麦の起源と系統分化に関する比較遺伝学的研究
昭60	清沢	茂	イネのいもち病抵抗性の遺伝・育種学的ならびに疫学的研究
昭63	中山縣	弘忠	細胞・組織培養による植物育種に関する研究
平2	新城	長有	突然変異の誘発と利用に関する遺伝育種学的研究
平5	新日	向吉	雑種イネ品種育種のための細胞質雄性不稔に関する遺伝育種学的研究
平9	河野	和男	アブラナ科植物の自家不和合性に関する研究
平13	武田	和義	キャッサバ育種研究体制の確立と新品種の開発
平16	岩永	卓勝	作物遺伝資源の開発・評価・利用の研究，特に不良環境耐性麦類の画期的育種の実践
平18	佐々木	卓治	植物遺伝資源の保全と利用のための遺伝育種研究と国際貢献
平22	松江	勇次	イネゲノム全塩基配列解読とその利用に関する研究
平24	矢野	昌裕	米の食味評価法の確立と栽培環境の影響の解析に基づいた良食味米の生産技術に関する研究
平25	松岡	信	イネの量的形質に関する分子遺伝学的研究
平28	中村	俊樹	植物成長ホルモン・ジベレリンの合成・受容機構の解明およびそれを用いた分子育種
平29	二宮	正義	倍数性を利用した新形質小麦開発に関する研究
平30	津村	昌彦	農業情報研究分野の確立と先導
令2	山田	和	森林の遺伝的保全管理に関する研究
令4	佐藤	和	果樹の交雑育種に適合した統計遺伝学の開発と応用
令6	辻本	壽	オオムギゲノム多様性の解析と分子育種への応用
令7	執行	正義	野生種遺伝子の導入による新規コムギの開発と国際育種への展開
			巨大ゲノムを有するネギ類野菜におけるオーミックス統合解析とその遺伝育種研究への適用